

初志貫徹(しょしかんてつ)

亀岡市立東輝中学校 1 年学年通信
学年主任：瀬野 光照 第 5 号
令和 3 年 12 月 3 日 (金)

大切なことってだいたい面倒なことが多い。

定期テスト4が終了しました。2学期の登校は残り17日間となりました。定期テスト4が終わり、冬休み気分となり気が抜けた日々を過ごすのと残り17日間を小さな目標を持って過ごすのでは違います。今日から17日間、もう一度大切にしてほしいことを以下に書きます。

1 時間を守る

自ら時計を見て、3分前行動を徹底する。8時15分には教室に入室し、カバンをロッカーにしまい読書の準備をする。提出期限を守る。部活などに遅れる場合は必ず、自分で連絡をする。

社会に出て人間関係を築くうえで重要なことは時間を守ることです。時間を守ることで信頼につながります。時間を守ると計画通りに実行できるようになります。「時は全て」です。

2 準備を怠らない

授業後、次の授業の準備をしてから休憩に入る。忘れ物をしないよう、前日の夜と当時の朝に持ち物の確認をする。

何事にも準備をして迎えること。「準備」というのは言い訳の材料となり得るものをなくしていき、そのために考えられることを実行し積み上げていくということです。準備は「言い訳を排除する」ことです。

3 整理整頓

まだまだロッカーの中や机の中が整理整頓されていない人がいます。カバンの中がプリントだらけとなっていないですか？プリントの角を合わせて折る、履物を揃えるなど細かいところに目を向けることができれば、大切な時にこそ丁寧にできると思います。整理整頓は心の整理です。

4 自ら進んであいさつ

自ら進んであいさつできる人が少し減ったのではないかと感じます。学校生活の慣れから良い緊張感がなくなっているのではないかと感じます。

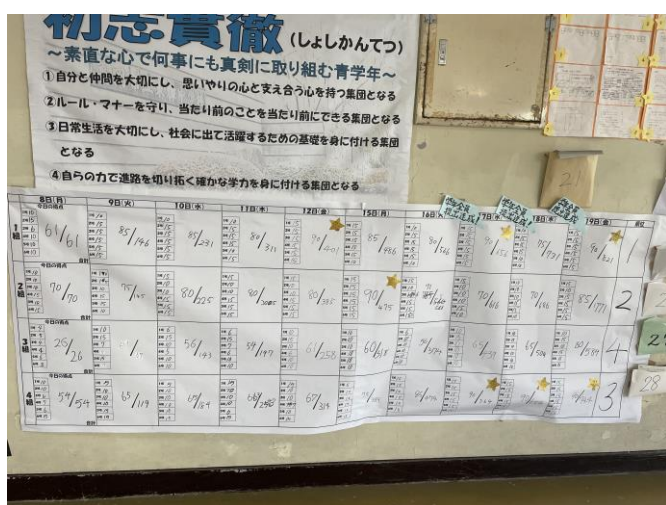
あいさつは人と人とのコミュニケーションのスタートです。そして「いつもありがとう」という意味で「感謝」の気持ちを込めてあいさつをすれば相手にも伝わります。心のこも

ったあいさつを自ら進んでやっていってください。

真新しいことは何一つないはずですが、しかし、社会に出てとても大切なことです。そして**大切なことは、面倒なことが多い**ですが、もう一度気を抜かずやり切ってください。

本日よりテストが返却された教科もあると思いますが、大切なことはそのテストをどのように自分のために活用するかです。今回のテストがゴールではなく過程です。わからなかった問題や間違えた問題をしっかり見直し、再度繰り返して解き、自分の力にすることが大切でありそれが過程です。点数を見て終わりではなく、振り返り、繰り返すことで身に付けていってください。中学卒業時のゴールは希望進路の実現です。自らの進路を切り拓く確かな学力を身に付けてください。

仲間とは目標、志を持った人たちの集まり。



2学期は「アクティブ」に行動できましたか？目標を立て毎日を有意義に過ごせましたか？中学校での初めての体育祭・文化祭がありました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で学年単位での開催でしたが、練習では2，3年生といっしょにする機会（カラフル）を設けてもらったので先輩の姿をしっかりと見たことは良かったです。

1組は練習中からまとまりがよく、仲間と協力してみんなで協力する、団結することの大切さをこの学年に示してくれました。

2組はいつも素早く行動し、集合ではどのクラスよりも速く、準備すること時間を守る大切さをこの学年に示してくれました。

3組はいつも明るく、ミスがあってもみんな笑顔でカバーし、楽しむ心と思いやりの心をこの学年に示してくれました。

4組はいつも助け合えるチームワークを大切に、温かく時には熱く取り組み、この学年に温かい心と熱い心を示してくれました。そして全員が全員を応援するという思いやりの心と支え合う心を見せてくれました。「優勝」という目に見えた結果を求め一生懸命頑張っていた体育祭でしたが、仲間と協力し、仲間と意見を言い合い、仲間と考え、仲間と一生懸命取り組んだ結果、協調性や達成感、充実感そしてこれから大きな力となる「仲間力」を感じることができたのではないのでしょうか。それが文化祭の班での取り組みにもつながり、日常生活にも良い風につながり、代議員が考えてくれたみんなで勉強を頑張りたいという「自主勉強ノート」取組につながったと思います。

しかし、これまでの「行事」や「取組」をただの「イベント」で終わらせてはいけません。**12月7日(火)はノーチャイムデー**が行われます。これまでみんなが習慣付けてきたことの確認ができます。みんなで協力しみんなでやりきり社会性を身に付けるきっかけにしてほしいと思います。全て、やがてみんなが書いている「志」にもつながってくると思います。

